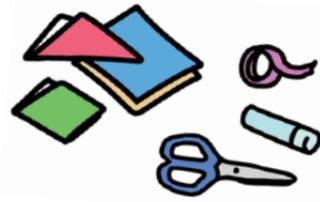


2023/2/1 ~ 2023/3/31

# 講座情報

※令和5年2月19日(日)は年次点検のため休館します。



<p>【展示】 海洋汚染問題パネル展</p> <p>～2/12(日) 9:00-21:00 対象：どなたでも</p> 	<p>ecoワーク発表会</p> <p>2/8(水) 14:00-16:30 対象：18歳以上の方 定員：20名(申込多数の場合抽選) 申込：2/1(水)まで</p>	<p>日本のふろしき文化とSDGs</p> <p>2/11(土祝) 14:00-16:00 対象：18歳以上の方 定員：20名(申込多数の場合抽選) 申込：2/4(土)まで</p>	<p>電気の不思議実験教室</p> <p>2/18(土) 14:00-16:00 対象：小学生とその保護者 定員：10組(申込多数の場合抽選) 申込：2/11(土祝)まで</p>
<p>和ハーブでつくる 七味唐辛子</p> <p>2/26(日) 10:00-11:30 対象：18歳以上の方 定員：15名(申込多数の場合抽選) 申込：2/19(日)まで</p>	<p>みつろうラップづくり体験と カナダのエコグッズ紹介</p> <p>3/4(土) 14:00-16:00 対象：18歳以上の方 定員：15名(申込多数の場合抽選) 申込：2/28(火)まで</p>	<p>緑の街でミツバチと 暮らそう</p> <p>3/18(土) 10:30-14:30 ※途中休憩あり 対象：18歳以上の方 定員：20名(申込多数の場合抽選) 申込：3/11(土)まで</p>	<p>キュービーグループの 卵のからの有効活用 ～オリジナルのフィルム プランターづくり～</p> <p>3/28(火) 14:00-16:00 対象：小学生とその保護者 定員：15組(申込多数の場合抽選) 申込：3/21(火祝)まで</p>

## 講座のお申し込み方法

申込先 中央区立環境情報センター  
〒104-0031 中央区京橋 3-1-1 東京スクエアガーデン 6階  
[TEL] 03-6225-2433

申込方法 窓口・電話・環境情報センターHP(申込多数の場合は抽選)

※講座の詳細は、環境情報センターまでお問い合わせください。



HPでの申込はこちら

## 中央区立環境情報センター

住所：〒104-0031  
東京都中央区京橋3丁目1番1号  
東京スクエアガーデン6階

電話：03-6225-2433

営業時間：午前9時～午後9時

休館日：年末年始(12月29日～1月3日)



- ・東京メトロ銀座線「京橋駅」3番出口直結
- ・東京メトロ有楽町線「銀座一丁目駅」7番出口より徒歩2分
- ・都営浅草線「宝町駅」A4番出口より徒歩2分
- ・JR「東京駅」八重洲南口より徒歩6分
- ・JR「有楽町駅」京橋口より徒歩6分

イベント情報やお役立ち環境情報発信中！みてね！



HP



Twitter



Instagram



YouTube

京橋から旬なエコ情報を発信！

# 環境情報センターだより

NO.40

2023.2



ecoワーク発表会  
発表団体紹介  
イクシバ！イクコミ？とは

※講座・展示等は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、日程・内容の変更や中止になる場合があります。

令和4年度

# eCO ワーク 発表会

2月8日(水)  
14:00~16:30

- 対象 18歳以上の区内在住・在勤・在学の方
- 定員 20名(申込多数の場合は抽選)
- 場所 環境情報センター研修室
- 申込期間 1/21(土)~2/1(水)



## 活動発表団体紹介

### 「育てる芝生〜イクシバ!プロジェクト」

中央区で生まれた  
「コミュニティ芝生」という芝生の育て方



### 「狼と森の研究所」

絶滅したオオカミの謎を探って

この夏、令和2年度の環境情報センター企画展示「絶滅したオオカミの謎を探る展」の内容に新たな情報を加えた本を出版しました。書籍の概要とその反響についてお話しします。

### 「日本資源環境保護促進協会」

循環型社会の形成を目指した  
SDGsへの取り組み

循環型社会を目指した取り組みとして、群馬県川場村における事例や、東京都の起業家と川場村を繋ぐ取り組みをご紹介します。



一般の方の参加もお待ちしております!



vol.03

## 環境まめちしき



地球温暖化を防ぐ鍵は二酸化炭素の削減

気象災害が激化するなど世界規模で地球温暖化が加速し、私たちの生存基盤を揺るがす危機が生じています。中央区は、2050年までに地球温暖化の原因の一つであるCO<sub>2</sub>排出量実質ゼロをめざす「ゼロカーボンシティ中央区宣言」を発表しました(出展①参照)。2019年度の中央区のCO<sub>2</sub>総排出量は約296万tです(出展②参照)。家庭や自動車からも二酸化炭素は排出されています。私たちが少しずつ、今できることに取り組むことでCO<sub>2</sub>を減らすことができます。例えば、旬の食材を必要な量だけ調理し、残さず食べることです。旬の野菜は温室栽培によるエネルギーを使わないためエコな食材です。また、食べ残しをしないことで、生ごみの焼却によるCO<sub>2</sub>も減らすことができます。もう一つは、車を利用せず、自転車や公共交通機関を利用することです。車に比べ、バスや鉄道などは一人あたりのCO<sub>2</sub>排出量が少なくなるため、環境に優しい乗り物です。一人でも多くの方がこれらを実践することこそ、未来の地球を守る一番の近道です。ぜひ、CO<sub>2</sub>を出さないライフスタイルを目指しましょう。



出典:①「ゼロカーボンシティ中央区宣言」について  
②環境省 部門別CO<sub>2</sub>排出量の現況推計



# イクシバ! イクコミ?



この度、環境情報センターの環境活動登録団体である「育てる芝生〜イクシバ!プロジェクト」の皆さんが、第42回緑の都市賞の第一生命財団賞の緑の市民協働部門に選出されました。それを記念し、今回は普段活動されている皆さんにお話を伺いました。

イクシバは芝生を育てる活動のこと。芝を育てる中で、地域のコミュニティも作られています。芝生と一緒にコミュニティも育成中! 広げよう、イクコミ!

詳細はこちら



緑の都市賞  
公益財団法人都市緑化機構  
urbangreen.or.jp

## NPO法人 育てる芝生〜イクシバ!プロジェクトとは?

フカフカの芝生を地域に根付かせ「緑と人の輪」を育てることを目的とするボランティア団体で、東京都中央区晴海にある『黎明橋公園』の芝生を管理しています。当日の飛び入りご参加大歓迎です。ピブスを着て作業している人にお気軽にお声かけください。活動日程はLINEなどでご案内します。

育てる芝生〜イクシバ!プロジェクト  
公式LINE▶



フカフカの芝生を  
管理しています!

## イクシバ! 役員インタビュー プロジェクトへ参加のきっかけは?

### 長尾さん

みんなで芝生を育てるという共通の目的を持ってゆるく集まることで地域が繋がりが、芝生も綺麗になる活動にやりがいを感じた。

### 安田さん

隣の人の顔も知らないタワーマンションでの生活で、世代や学校などの枠を超えた地域のつながりを持つことや楽しみながら自分のできる仕事で地域への貢献を子ども達に体験させることができると感じた。

### 野田さん

地元でのボランティア活動を紹介され、息子と参加したのがきっかけ。



左から尾木さん、長尾さん、野田さん、井上さん

## イクシバ! 参加者インタビュー



### Fさん

10年活動してたくさんの方が関わってくれるようになったことを嬉しく思う。芝生があると気分が違うし、気持ちがいい。これからもできることをして、ずっと関わりたい。



### Kさん

持続的でいい活動。私にとって芝生は家族のようなもの。受賞は努力が認められたと思う。人と人が活動して顔を合わせて自然な会話がある関係性が素晴らしい。



### Hさん

老若男女が芝生の知識の有無に関わらず楽しみながら活動した結果、地域の皆さんの貴重な広場になっているのを見ると嬉しい。全国規模の活動になってほしい。



### Aさん

芝生や土に触れることで、慌ただしい日常から解放され心身ともにリフレッシュできた。芝生を守り育てることで、自然の大切さや人への感謝を実感できた。東京の中心でこのような活動ができることは魅力。



### Rさん

ゲームばかりの息子を誘って参加している。色々な世代の方々と接しているうちに目に見えて心身ともに成長したと実感している。身近にこんな天然芝の公園があり、遊んだり運動出来る事に感謝。



### Kさん

自分のできる仕事を自発的にしており、自ら自分の居場所を見つけているのが活動の素敵どころ。芝生のギュッとした気持ちいい感覚を実感してほしい。